

第 2 次府中市自殺総合対策計画の体系図におけるご意見について

① 基本施策 2：自殺対策を支える人材の育成

【ご意見】説明文に“市では”が繰り返されているため、削除し読みやすくしたほうが良い。

【回答】“市では”で始まる文章を減らし、読みやすく訂正致しました。

② 基本施策 6：児童・生徒の SOS の出し方に関する教育

【ご意見】中学生に向けた SOS の出し方に関する教育を実施しているため、取組の普及を記載したほうが良い。

【回答】「ア SOS の出し方に関する教育の充実に向けた環境づくり」から「ア SOS の出し方に関する教育の充実に向けた取組の推進」と変更し、全校で実施や質の向上にも努めて参ります。

③ 重点施策 2：勤務・経営問題に関わる自殺対策の推進

【ご意見・回答】漢字の間違えあり、訂正致しました。

【ご意見・回答】説明文の最後 3 行の文章についてわかりやすい文章をご提示いただきました。所内で検討し、現状の文章と致しました。

④ 重点施策 3：生活困窮者・無職失業者に関わる自殺対策の推進

【ご意見・回答】文字の間違えあり、訂正致しました。

⑤ 重点施策 4：女性の自殺対策の推進

【ご意見】説明文最後の 3 行に記載している文章は、子育ては女性のみの役割ではなく男性や家族も担うため、女性のみを対象としていないという解釈でよいか。

【回答】そのとおりです。

⑥ 生きる支援関連施策（4）社会全体の自殺リスクを低下させるための取組

【ご意見】全体的に世代、対象別のアプローチになっているため、複合的・重複的な課題を持つ人にも対応する取組が必要。ポピュレーションアプローチとして、共生型の居場所を再発見・支援する居場所づくりを強調すると良い。既存の地域にある多様な居場所を共生型に発展できるような支援・啓発することで、効果的・効率的に居場所を増強できる。

【回答】ご意見、ご助言を頂き、「共生型の居場所」づくりの推進ネットワーク化」の項目を追加致しました。

【ご意見】高齢者に対する自殺対策の推進が現計画には記載されていたが、第2次計画での高齢者への対策はどのように行うか。

【回答】第2次計画では、現計画の重点施策から、生きる支援関連施策（4）に位置付けられています。高齢者が生活をしやすいよう、多様な関連した取組を推進していきます。

⑦ その他のご意見

- ・国の計画策定・見直しの手引きに沿って考えられており、良いと思う。
- ・全庁的な取組にどのようにしていくかが課題である。